

2007 年（平成 19 年）度
宮内庁情報ネットワーク（共通システム）最適化実施状況報告書

2008 年 6 月 20 日

1. 宮内庁情報ネットワーク（共通システム）の概要

項 目	内 容
個別管理組織担当課室名	宮内庁秘書課調査企画室情報係
府省全体管理組織担当課室名	宮内庁秘書課調査企画室
対象期間	2007 年 4 月 1 日～2008 年 3 月 31 日
最適化工程の段階	運用段階

2. 運用段階における評価

(1) 宮内庁WAN回線の見直し

（最適化の実施内容）

現在、宮内庁WANの支線回線は原則 1 2 8 K b p s 又は 6 4 K b p s（ビット・パー・セコンド）であることから、現状よりも高速かつ低料金のネットワークサービスへの切り替えを検討することとし、費用対効果を踏まえ、平成 1 8 年度から随時回線契約等の見直しを実施する。

（最適化の実施状況）

- ・ 宮内庁WAN回線の見直しについては、平成 1 8 年度に調査・検討を行い、本庁及び地方部局の回線帯域やその使用状況の把握に努めた。その結果を踏まえて、平成 1 9 年度においては、宮内庁全体のWAN回線の見直しを実施した。この見直しにより、光回線の拠点は、原則 1 0 0 M b p s（ビット・パー・セコンド）、ADSL回線の拠点は、原則 4 7 M b p s（ビット・パー・セコンド）の回線となっており、ほぼ全ての拠点において切り替えを行った。

(2) WAN回線見直し後の宮内庁ネットワークの運用

（最適化の実施内容）

WAN回線の見直し（帯域の増強）を行った宮内庁情報ネットワークの運用を開始する。

（最適化の実施状況）

- ・ 平成 2 0 年 3 月からWAN回線見直し（帯域の増強）後の宮内庁情報ネットワークの運用を開始した。このネットワーク回線事業者（エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社）とは、既にサービスレベルについて合意している。また、ネットワークシステムの機器及び運用業務についても、各担当事業者（新日鉄ソリューションズ株式会社）との間でサービスレベルについて合意している。

- ・ 運用担当事業者（新日鉄ソリューションズ株式会社）の支援の下、本ネットワークシステムの運用・保守要領案を作成した。運用する中で適宜見直し、遵守状況を確認していく予定である。
- ・ 「ネットワークセキュリティの順次強化」の一環で、ホームページ用のサーバへのデータ転送を暗号化するための仕組みを整備した。
- ・ 「運用管理業務の効率化」については、昨年度までに実施した内容を必要に応じて見直すこととしているが、平成 19 年度においては、特段対応は発生していない。

3. その他

- ・ 特になし。

4. 添付書類

- ・ 最適化効果指標・サービス指標一覧

最適化効果指標・サービス指標一覧
(宮内庁情報ネットワーク（共通システム）)

2008年（平成20年）6月20日

1 最適化効果指標

(1) 最適化共通効果指標

① 削減経費（単位：千円）

	初年度目	2年度目	3年度目	4年度目	5年度目
	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度
最適化実施前の経費(a) (a')	289,138	289,138	-	-	-
	48,189				
最適化実施後の経費(試算値)(b)	42,731	256,386	-	-	-
削減経費（目標値）((a)-(b)) (a')-(b)	5,458	32,752	-	-	-
最適化実施後の経費(実績値)(c)	35,318	217,442	-	-	-
削減経費（実績値）((a)-(c)) (a')-(c)	12,871	71,696	-	-	-

※ 初年度（2006年度）の最適化期間は2ヶ月間である。

(2) 最適化個別効果指標

主要課題	最適化の実施内容	最適化個別効果指標	計算式
セキュリティ対策	ネットワークセキュリティの強化	重大なセキュリティ障害件数	業務停止等の重大事象を招いたセキュリティ障害の件数

① 重大なセキュリティ障害件数（単位：件）

		最適化実施前	初年度目	2年度目	3年度目	4年度目	5年度目
		2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度
宮内庁情報ネットワーク	目標値		0	0	0	0	0
	実績値	0	0	0			
	算出式	0	0	0			